

仙台市立郡山中学校 ホップ! No. 2 平成30年4月19日	第1学年便り 目指す生徒像 自主 自ら考え、判断し、表現して、様々な課題を解決していく生徒 友愛 自らを律し、協調性や思いやりの心を持って周りと関わっていく生徒 創造 自分や家族、地域の将来をよりよいものにしていく生徒
---	---

素晴らしい入学式でした

4月10日に入学式が行われました。緊張した面持ちでしたが、呼名の際は元気よく返事をしたり、きちんとした姿勢で話を聞いたりしておりました。式を成功させて、中学校生活のスタートをいい形で迎えようとする気持ちが表れていました。そんな皆さんの気持ちを代表した、誓いの言葉を紹介します。

誓いの言葉

新入生代表 S. A

あたたかな日差しとともに吹く風が心地よく感じられる今日、私たち新入生198名は仙台市立郡山中学校の入学式を迎えました。この歴史ある郡山中学校の一員になれることを大変うれしく思います。

これから、私たちが今まで経験したことない新しい生活が始まります。新しい教科、新しい友達との出会い。放課後の部活動も、初めての活動になります。たくさんの方に積極的に、前向きに取り組んで、自分の成長につなげていきます。

学習面では教科ごとに先生が替わり、各教科を小学校のとき以上に深く学びます。自主的に予習復習に励み、真剣に授業を受けて、力を伸ばしたいと思います。

また、私たちが今最も楽しみにしている部活動。郡山中学校の部活動は、どの部も熱心に活動し、多くの大会で活躍されていると聞いています。私も自分が一生懸命になれる部活動を見つけ、先輩方や皆と共に目標に向かって頑張ります。

郡山中学校には、主に三つの小学校から、様々な価値観や考えを持った人が集まってきます。きっとたくさん新しい友達ができると思います。私たちは郡山中学校の校訓の一つである「友愛」を常に心にとめて、一人一人の友達を大切に、互いを尊重して、素晴らしい学校をつくっていきます。

先輩方には、部活動や委員会など、様々な場面でお世話になります。初めてのことで、失敗もたくさんあると思いますが、先輩方の姿を手本に精一杯努力しますので、ご指導をよろしくお願いいたします。

齋藤校長先生をはじめ、先生方、ご来賓の皆様、時には厳しく、時には温かくご指導ください。お願い申し上げます。

新しい環境の中、はじめは戸惑うこともあると思いますが、早く中学校の生活に慣れ、郡中生としての自覚と誇りを持って、楽しく充実した毎日の中で成長していけるよう、3年間日々努力することを誓います。

(裏面に続きます。)



▲入学式の様子



▲対面式の様子

対面式も大成功

4月13日には全校生徒が初めて一同に会す対面式が行われました。上級生の説明をよく聞き、生徒会や各種委員会について理解を深めました。中でも部活動の紹介は、各部とも工夫を凝らした趣向で、1年生も熱心に見入っておりました。部活動を選ぶ参考になったと思います。1年生を代表して発表したA. Rさんのあいさつを紹介します。

新入生代表のあいさつ

新入生代表 A. R

今日は私たちのために対面式を開いてくださり、ありがとうございます。3日前に入学式を終え、私たち新入生198名は今、中学生としての新しい一歩を踏み出したところです。これからたくさんのことを学び、成長していきたいと思っています。

勉強面では、新しい教科が増え、小学校より内容も難しくなります。しっかりと授業を聞き、毎日復習して、習ったことを一つずつ確実に理解するために努力します。

今見せていただいた部活動紹介では、よく分からなかった部分を知ることができ、部活動がますます楽しみになりました。先輩方も1年前、2年前には私たちと同じ新入生であったはずなのに、技術面でもすばらしく、尊敬とあこがれの気持ちを抱き、新しい目標になりました。S. Aさんも入学式の誓いの言葉で話していたとおり、自分が一生懸命になれる部活動を見つけ、仲間と切磋琢磨しながら取り組みます。

その他にも、運動会や合唱コンクールといった行事は、みんなと協力して楽しみ、委員会活動をはじめ、生徒会活動全般において自分ができようことを考え、先輩方をサポートできるように積極的に行動したいと思います。

私たちはこれから、郡中の一員として、この郡山中学校がより良い学校になるよう日々努力します。来年には先輩方のような姿が見せられるよう頑張ります。これからどうぞよろしくをお願いします。